

無料 法律相

毎月第3火曜 15時~17時
相談は弁護士が対応します。
※予約電話:411-4161
中村区上石川町3丁目2-3
日本共産党中村区委員会

中村区 後援会ニュース

(部内資料)

自民党とズブズブ関係

名称変更にあたり安倍政権が取り計らい??

現「世界平和統一家庭連合」

知人が、「若い頃、街角で声をかけられ、少し生活不安をもらすと、運勢を変えられる」として、印鑑を売りつけられた」と、言っていました。
印鑑は3万円。高かったけれども、長時間話していたので断れなくなり購入したそうです。
後日、今度は大理石の壺を持ちかけられ、さすがにこれは断ったといえます。
統一協会は、販売会社

「新世」を使って人の不安につけ込み、「信者」獲得に動いていました。
「信者」は、「サタン(一般人)の所有物を神に返還する」を信じ、この霊感商法にまい進したのでです。
「信者」も被害者です。
そして、「新世」と、統一協会の関連施設を警察が搜索し、特定商取引法違反で起訴、有罪(社長懲役2年、罰金300万円。会社罰金800万円)となりま

これが8年後、一転して「世界平和統一家庭連合」と、名称変更が認定されました。この時の内閣は、安倍政権。下村文科大臣の時でした。
この間、統一協会は自民党に取り入り、選挙の応援

徹底調査を!!
自民党は、安倍元首相を始め、関係した党員、議員に対して徹底的に調査し、その実態を公表すべきです。

参院選では、共産党は後退する残念な結果になりました。
このくやしさをバネにして、微力ながらこれを押し返すために頑張ってきたという思いを強くしたところです。
中村地域後援会 I・H

統一協会(世界基督教統一神霊協会) 不安につけ込み、財産を巻き上げる

原水爆禁止世界大会

2022年 核兵器をなくそう!!



世界大会・広島デーの開会(8/4)

原水爆禁止2022年世界大会は、8月4日~9日まで広島と長崎で開催されました。
「被爆者とともに、核兵器

大会には、14の国と地域から、政府代表3人と、国際団体、各国NGOの代表あわせて24人(ロシアとウクライナの平和活動家も)が参加しました。

政府は核なき世界の先頭に 8月4日~9日、広島・長崎

器のない平和で公正な世界を人類と地球の未来のために」をテーマに開催されました。
現地会場には、6日間で延べ4千人以上の参加者。全国オンラインでは延べ4千300人超が参加しました。



広島デー3日目には、日本共産党の志位和夫委員長が登壇し、連帯のあいさつをしました。
志位委員長は、
「唯一の戦争被爆国の日本が、『核兵器のない世界』をつくる先頭に立つためには、政治の姿勢を大本から変える必要がある。」と述べ、日本政府の対応を批判しました。
岸田首相は、NPT再検

名称変更を画策

統一協会の名前では活動しづらくなったため、名称変更に出します。

しかし、97年当時の文部科学省宗務課は、実態が変わっていない(正体隠し)としてこれを拒否します。

討会議でも、広島の平和記念式典でも、核兵器禁止条約に一言もふれませんでした。
大会期間中、国際共同行動「平和の波」が日本と世界各地でとりくまれ、中村区でもお寺での「平和の鐘つき」や、九の市で「原爆写真展」を行いました。
大軍拡と改憲に反対し、「核兵器禁止条約に参加する日本を!」と、運動を強めていきたいと思います。

今、統一協会と関係があった議員たちは、この名称変更を言い逃れとして、「知らなかった」、「分からなかった」と白を切っています。

閑話久題

【投稿】
年に数回、中学の同級生4人で飲み会をやっています。
そのメンバーの一人が病気になる、6月中旬にお見舞いを予定していたところ、当日未明に亡くなってしまいました。
お別れの後、残った3人で故人の思い出を酒のさかなにして、「我々、元気なうちは飲み会を続けようか」と話しました。
先日、「しんぶん赤旗」に掲載された畑田重夫さんの記事が目にとまりました。
98歳ですが、病氣と闘いながら参院選で活動されているという記事でした。
60年程前、中川区の工場「高砂鉄工」で働いていて、労働組合支部青年部役員をやっていた頃、その時に参加した闘争支援集会で畑田重夫さんの話を聞きました。
その労働者の闘いの話をさされて熱い思いがひしひしと伝わってきたことを思い出します。